



こんにちは

# 村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2021.8.27  
№315

## 議会から 9月議会が始まります！

\* 陳情1件出ています。

陳情第4号

「立科町の公共交通改善についての陳情」  
立科町公共交通を考える会より

総務経済常任委員会で審議されます。

\* 村田の一般質問 8月7日 午後4時前後か。

- ・コロナ対策の強化を
- ・公共交通政策の改善を

Q,索道事業、今度の料金改定で町民向けのシーズン券はないのですか？(一般向けシーズン券は4万円から6万円に値上げ。)

ニュースでゴンドラリフトなどの値上げ案をお知らせしたところ、こんな質問が寄せられました。お答えします。

A, これまで町民向けにシーズン券(大人・シニア2万円、高校生1万円、中学生以下7,200円)の発売がありました。今回の条例改正案には載っていません。

産業振興課の課長に確認したところ、条例改正は主なものだけに、あとはこれらの基本を基に協議したいとのこと。「町民向けシーズン券は今のところ協議していないが、町民は平日ご利用いただきたい」との事。平日・日曜13:00以降、町民は無料です。

しかし平日や日曜午後だけを利用できる住民がどれほどいるのか。実質値上げになる公算が大きいと思います。

町民も、土曜・日曜午前中・祝祭日は大人「2,000円」から「2,500円」に、学生・70歳以上のシニアは「2千円」から「1千円」は値下げになりますが、こどもは「800円」から「1千円」に値上げとなります。

最新式の降雪マシンを大量に導入し、オープン日をひと月ほど前倒し、5月連休までスキー場を開くという予定で、どれほどの集客が望めるのか、値上げせずに運営することで、成果が図れるのではないのでしょうか。コロナ禍の今、値上げする必要があるのでしょ

9月2日(水)	10時	本会議 議会だより	議案上程
9月3日(木)	10時	本会議 全員協議会	決算議案上程
9月6日(月)	10時	本会議	質疑
9月7・8日(月・火)	10時	一般質問	1~5 村田は5番目 6~8
9月9日(木)	9時	社会文教建設 常任委員会	
9月10日(金)	9時	総務経済常任 委員会	・索道事業値 上げ案 ・公共交通の 改善を求め る陳情
9月13・14日(月・火)	9時	決算特別委員 会/20年度決 算審議	
9月16日(木)	13時半	本会議・採決 全員協議会	

つまようじの容器

## 巨大キノコ 山の土産に



「ハイ、お土産！」と夫が差し出したものは「ジェジェジェ！巨大な

キノコ。イグチ類でしょうか。傘にぬめりはありませんが裏は見事な網目模様。直径は18cmもありました。今夜のみそ汁に入れるだけでなく、大根おろしと醤油でいただいてもたっぷり味わえます。

今年は雨が半端なく降り、あちこちで土砂崩れの被害も起きていますので手放しでは喜ばません。すみませんいただきます。

今週のパチリ！

# 横浜市長選 市民と野党の共闘実る。争点は「コロナとカジノ」 無名の新人 山中竹春氏 菅首相直結候補を抑え見事当選！

8月22日開票の横浜市長選挙、有力8人が立候補する中、無名の新人の山中竹春氏が14万票という大差をつけて当選。山中氏は「横浜にカジノは要らない」とIR（カジノを含む総合型リゾート施設）建設は反対、「コロナ対策の専門家」\*を打ち出し、感染が爆発的に拡大する横浜市民の心をとらえました。日本共産党は7月21日に支持を決め、立憲民主党、社民党と共に選挙戦をたたかいました。

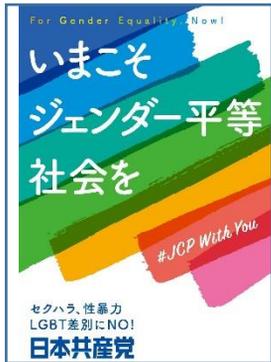
山中氏は立憲支持層の7割半ばを固めたうえ、共産、社民両支持層からも6~7割を獲得。無党派層からは4割近い得票があり、全8候補の中で最も多くの支持を集めました。

市長選には、現職の林文子氏、前県知事の松沢成文氏や元長野県知事田中康夫氏のほかに、菅首相に最も近いとされた小此木八郎氏が出馬、首相直々の官邸のテコ入れにもかかわらず、大敗しました。菅首相の国民には自粛を強要する中、オリンピックを強行するなど、科学を軽視しコロナ対策に対し、ちぐはぐな対応が厳しい審判を受けました。

「市民と野党の共闘」が目覚ましい成果を上げています。次は衆議院選挙。長野3区でも野党の統一候補を支援し、比例代表で日本共産党を大きく躍進させていただくことで、「命最優先」の政治に切り替えることが現実問題として、大きく浮かび上がってきました。

\* 山中氏は横浜市立大学医学部教授として[新型コロナウイルス感染症](#)に関する日本初の中和抗体の研究結果を発表。(ウキペディアより)

## 【ポスター掲示にご協力を】



衆議院選挙が近づいています。選挙期間中だけでもポスターを貼らせていただけませんか。

暴力事件を起こして謹慎中の中田翔選手が、さっそく試合に出場。暴力事件を反省して「野球をやめる」ことも口にしてきた同選手を球団関係者が救った美談にしているが、一人として、ちゃんと謹慎すべきではないのか。

## 【感染拡大の危険招くパラリンピック】

8月25日(水)しんぶん赤旗日刊紙一面の「潮流」より/タイトルは村田

障害者スポーツの祭典パラリンピックは四つの価値を掲げています。勇気、強い意志、公平、人の心を揺さぶり駆りたてるインスピレーションです。

▼さまざまな困難をのりこえ、アスリートが体現する人間の可能性への挑戦。きらめく姿はオリンピックを上回るほどのまぶしさです。そこには人間賛歌や生命の輝きがあります。しかしいま、大会の開催地ではコロナの感染爆発によって、たくさんの命が失われています。

(略) 都内の在宅診療を追ったTBS「報道特集」。自宅療養中、危険な状態となった息子のもとに駆けつけた母親に医師がもらしていました。「生死の境にいるような人を家で治療しているときにふと(テレビを)見たら都知事が着物着て(五輪の)旗振ってて。がくぜんとした」。療養という名の放置。医療崩壊がすすむ一方で世界中から何千という選手を招き、万単位の人が動員される祭典を開く。1日最大270人ももの医師や看護師が割かれる。菅首相も小池都知事も感染抑止に全力を注ぐといいながら、救える命を救えないこの矛盾をなんとするつもりか。(略)

